



女川原子力発電所3号機放水口モニター 指示値上昇事象について

平成24年11月7日
東北電力株式会社

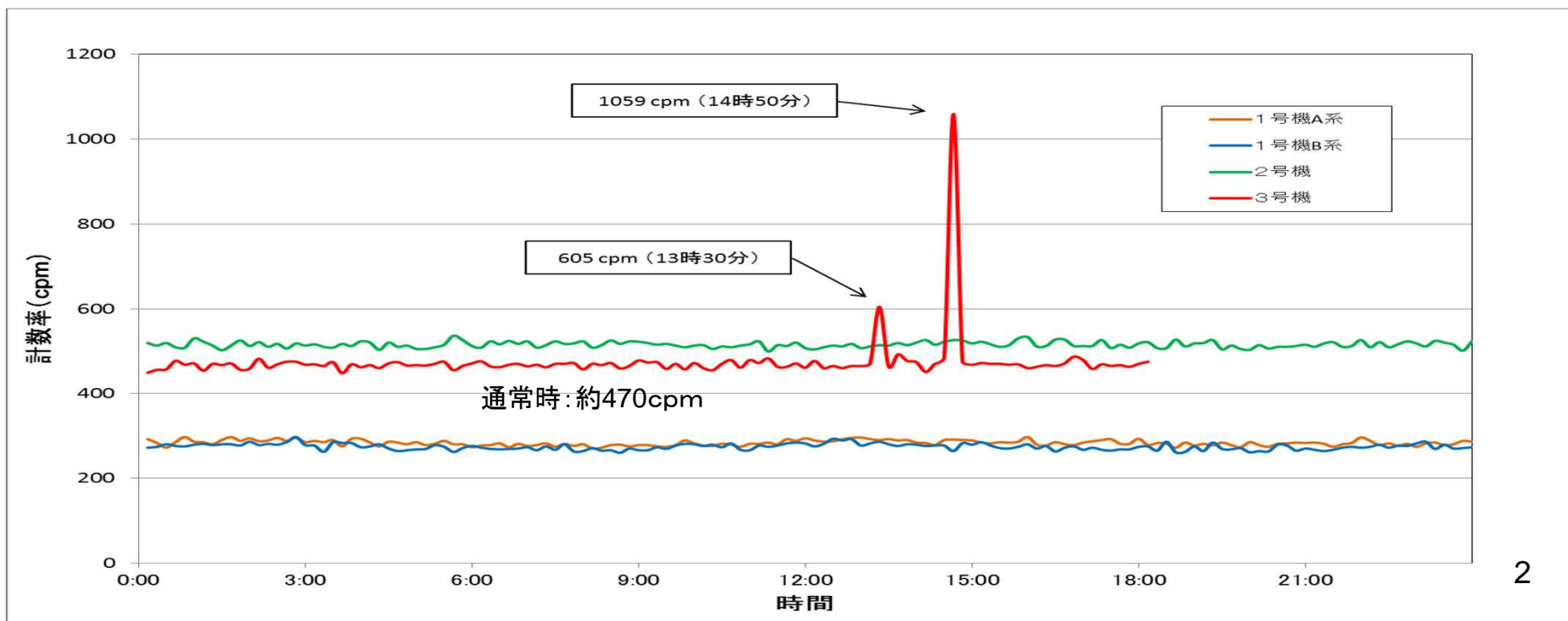
1. 事象概要

(1) 概要

平成24年9月6日に、3号機放水口モニターの指示値が上昇(最大1059cpm, 14時50分)する事象が発生した。

(2) 発電所の状況等

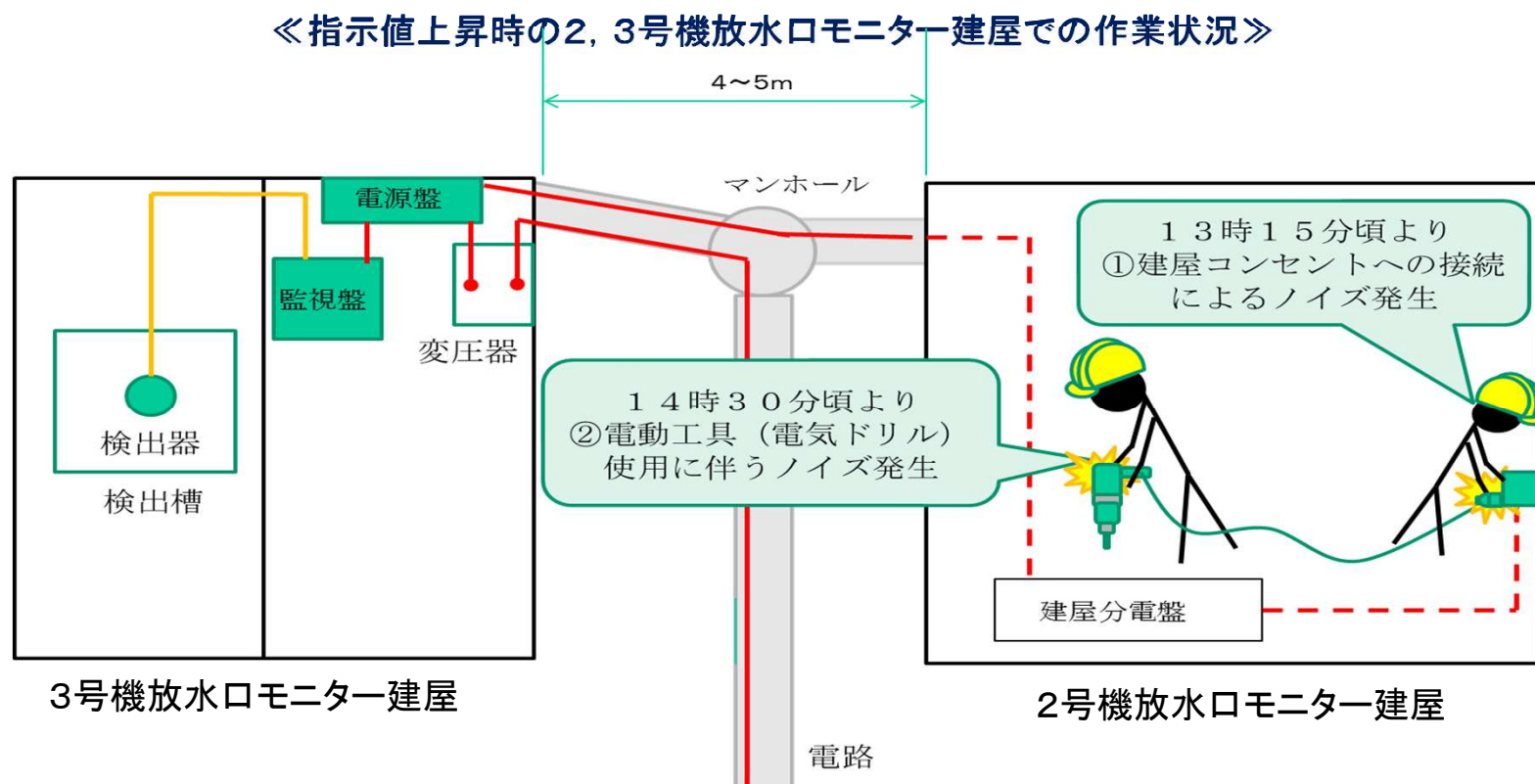
- ① プラント運転状況 : 3号機:停止中(第7回定期検査中)
- ② 液体放射性廃棄物放出状況 : 放出実績なし
- ③ 放出水(上昇時)中の核種分析結果 : 発電所起因の人工核種は検出されなかった。



2. 指示値上昇原因

指示値上昇時に3号機放水口モニター建屋に隣接する2号機放水口モニター建屋内で電動工具を使用した工事を実施していたことから、再現試験(電動工具使用によるノイズ影響)を実施した結果、指示値の上昇が確認された。

そのため、指示値上昇原因は、2号機建屋で使用する電動工具からのノイズがコンセント電源より3号機放水口モニター監視盤と共有する電源盤へ伝播し、当該監視盤へ影響を及ぼしたものと判断した。





3. 再発防止対策

今回の事象を踏まえ、以下の再発防止対策を講じる。

- (1) 2, 3号機放水口モニター建屋コンセントでの電動工具の使用を禁止する。
- (2) モニター設備周辺にて電動工具を使用する場合、事前にノイズ影響がないことを確認する。